

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	国立感染症研究所運営経費	事業開始年度	平成18年度	作成責任者		
担当部局庁	国立感染症研究所	担当課室	総務部会計課	課長 星野 真		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立感染症研究所がその業務を行うために必要な一般事務経費、旅費、光熱水料、試験検査材料費等					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国立感染症研究所の業務として血清情報管理室の運営、ハンセン病に関するレファレンス等を行う。					
実施状況	血清情報管理の運営においては、新型インフルエンザ発生時に、国民の血清抗体保有状況の迅速な把握、解析に当事業の血清バンクが大きな役割を果たした。また、ハンセン病のレファレンスは32件あった。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	104	103	102	101	114
	執行額	104	103	105		
	執行率	100.0%	100.0%	102.9%		
	総事業費(執行ベース)	104	103	105		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	血清情報管理に必要な備品(フリーザー)が故障したため、見積をかけ随意契約により発注した。				
	見直しの余地	備品の整備においては故障時の対応を考慮し、リース及び保守契約を含め検討する。消耗品の購入においても計画的な一括購入を行う。				
予算監視の・効率化	事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であり、引き続き、効率的な執行に努めること。					
補記						

国立感染症研究所
105百万円
人当庁費等経常事務に必要な経費



【随意契約】

(株)マルト商会
0.5百万円
超低温フリーザーの修理

うち事務費 104百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

